

福祉支援センター利用ガイドライン

(新型コロナウイルス感染拡大防止対策)

～利用者並びに保護者の皆さまへ～

つくば市では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日まで福祉支援センター利用の自粛をお願いしてきました。

自粛要請期間は5月31日をもって終了となりますが、新型コロナウイルス感染を防止し、利用者の皆さまが安心してご利用いただくために、次のようにガイドラインを定めます。

当面の間、この基準によりご利用いただきますよう、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市

1 利用前の準備

(1) 利用にあたって

- ①利用日の朝、体温を計測し、連絡帳へ記入する。
- ②送迎利用者は、添乗員に発熱の有無を伝える。
- ③直接来所される方は、職員に発熱の有無を伝える。

※利用者に発熱、息苦しさ、強いだるさ、咳・咽頭熱などの症状がみられる場合には、センターにご連絡のうえ、利用をお控えください。

(2) 来所時に、次の感染防止策を可能な限り徹底してください。

- ①手指消毒、手洗い・うがい
- ②マスクの着用

※マスクで熱がこもるため、室温の管理や衣服などで体温調整し、こまめに水分を取るなど、体調を崩さないようご注意ください。

2 もしも感染が疑われる場合

利用者の皆さまの安全確保のため、以下の点をあらかじめご了承のうえ、ご利用くださいますようお願いいたします。

- (1) 施設利用中や利用後に、万が一、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合、すぐに福祉支援センターへご連絡ください。
- (2) 感染の疑いがある方と同室にいた方は、センターからご連絡しますのでその後2週間、体調の変化や他の方への接触等にお気を付けください。
- (3) 保健所等の指示により、利用者情報について保健所等に提出する場合がございます。
- (4) 状況により、一定期間の施設利用休止となる場合がございます。



**①換気の悪い
密閉空間**



**②多数が集まる
密集場所**



**③間近で会話や
発声をする
密接場面**

